

# ウガンダ □ □ ✕ 日本 □ □ ④

あなたにとっての1秒は誰かにとっての1秒でもある



## ウガンダとは???

### 国について part 4

今回は、**ウガンダ人の結婚式**について書きたいと思います。

ウガンダ人の6割の人達は、キリスト教信仰者のため、多くの地域で行われる結婚式は教会式で行われます。日本の教会で行われる結婚式と同じように、新婦は、ウエディングドレス、新郎は、タキシードを着て入場します。また、**ケーキ入刀や指輪交換**などの日本でも見慣れている光景を目にします。



任地で行われた友人の結婚式に招待してもらいました。お父さんとウエディングロードを歩く花嫁さん。



会場は、テント、イスなどが設置され、屋外で行われます。そのため、時に大雨に、時に突風に影響を受けてしまいますが、明るいウガンダ人の性格で跳ね除けてしまいます。大きなスピーカーを使って司会者が場を盛り上げながら式が進んで行き、終わりを迎える頃には辺りが暗くなっていることも、、、始まると言われた時間に、会場の設置が行われていたり、時間が押してしまいプログラムを最後まで行うことができなかつたり、日本では考えられないことが目の前で起こったりします。それでもこの日が日本と同じように多くの人にとって**大切な日**であり、**たくさんの幸せが溢れる日**であることは、変わりません。

# ウガンダの交通事情

ウガンダでは、**主な交通手段**として**バイクと車**が使われています。電車やバスもないわけではありませんが、使用されている地域（首都カンパラなど）が限定されているため、**主要な交通手段**とは言えません。列車は、1日に1～2本首都カンパラから隣国ケニアまでを結ぶ列車が走っています。ウガンダでの生活も9ヶ月目ですが、走っている電車を見たのは1回のみです。



マタツと呼ばれる**ウガンダのタクシー**です。ほとんどのウガンダの車は、**日本からの輸入車**です。車の上に荷物をパンパンに詰めて、車の中にも乗客をパンパンに詰めて、長時間走ります。このタクシーは、**ウガンダで暮らす上で欠かせない存在**です。

ウガンダには、本当に多くの日本車が走っています。具体的な数字は分かりませんが、体感では**7～8割**の車が日本車の感覚です。ウガンダ人から**日本車は大人気**です。ちなみに、ウガンダ人の中には、日本人はみんな学校で車の作り方を学んでいて、みんな自分で車を作れると勘違いしている人もいます。言われる度訂正はしますが、**日本の自動車産業をととても誇らしく感じます**。



ボダボダと呼ばれる**バイクタクシー**です。後ろに人や物を乗せて走ります。多い時には、運転手の後ろに**3人の乗客**がいることも、、、渋滞の多い首都カンパラでは、車と車を抜けていくことができるため**重宝**されています。残念ながら非常に危険が伴うため、**青年海外協力隊関係者は、乗車禁止**となっています。

ウガンダに来る前の訓練所でも多くの方々に言われましたが、『**安全第一**』この言葉をよく思い出します。日本のようにどこにでも信号があって、道路が舗装されていることが当たり前ではありません。時間とともに慣れが生じて、不注意から大きな事故に繋がらないよう、出来る範囲のセルフディフェンスを心掛けたいと思います。

## 前回のクイズの答え

正解は、①の写真の車（左記のマタツ）でした。ウガンダにいるのに、こんな日本語を見ることもあります、、、



## 最後に

日本では、今月で平成が終わりますね。平成に生まれた自分にとっては、新しい年号が始まるということに少しワクワクしております。最近、1日が終わるのがとても早く感じます。気づけば、ウガンダに来てから早くも10ヶ月を迎えようとしています。数字だけ見れば、残された時間はあと1年2ヶ月あります。ただ、色々な休みを考えれば、活動出来る期間は実質1年を切っていると考え、時の経つ早さを感じるとともに焦りを感じます。自分に残りの時間で何を出来るのか？考えることをやめずに突き進んでいきたいと思えます。最近、本来の学校での活動以外にも力を注ぎたいという思いがあり、少しずつですが、多方面へ挑戦の幅を広げていくことができています。そんな活動内容も合わせてみなさんにもお届けできたらと考えています。質問、ご意見などございましたら、武蔵村山市役所様経由でお受けしております。どうぞご利用ください。

## おまけ

野球のウガンダナショナルチームが、5月1日～5日に南アフリカのヨハネスブルグにて行われたアフリカ大陸代表決定戦に出場しました。ご縁があってコーチとして帯同させていただきました。

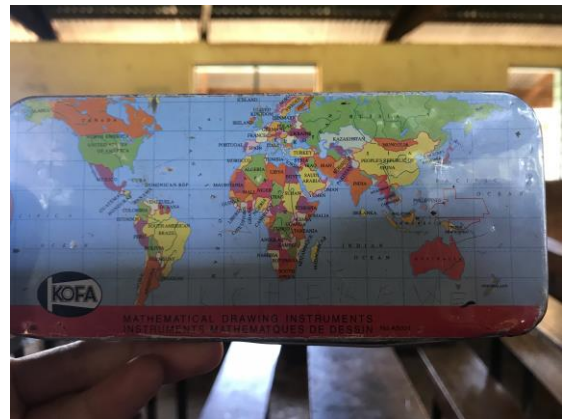


## □□協力隊クイズ□□

今回は、ウガンダクイズではなく、協力隊についてのクイズです。

現在、日本から協力隊員として派遣が行われている国は、何カ国あるでしょうか？

- ① 98カ国
- ② 72カ国
- ③ 40カ国
- ④ 25カ国



少し見づらいですが、これは、自分の活動先の小学生が持っていた筆箱です。最初に見たとき凄く違和感がありました。皆さんはどうでしょうか？私たちが、子供の頃から見慣れている日本が中心に位置する世界地図は、日本の世界地図であり、世界共通ではありません。当たり前だけれど、日本にいた時には、気づかなかったこういう発見がウガンダではたくさんあります。

## 次回のトピック

- ① 国について part 5
- ② 協力隊について
- ③ ウガンダ野球オリンピック予選の結果